乳がん・子宮がん医療機関検診のご案内

5月8日から、乳がんと子宮がんの「医療機関検診」が始まります。定期的な受診を心掛け、健康管理に努 めましょう。受診するためには、「利用券」が必要です。前年度(マンモグラフィ検査のみ受診の方は23年度) 受診の方には、受診結果に利用券を同封しています。ご確認の上、受診してください。

新規受診の方、受診間隔が空いてしまった方、利用券紛失の方は市保健センターまでお申し込みください。

【協力医療機関実施一覧】

医療機関名	フロがり	乳がん		マ約の左無	₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩₩	
電話番号	子宮がん	マンモ	エコー	予約の有無	検診日・受付時間	
牛久愛和総合病院 ☎873-3111	0	0	0	予約制(電話予約) 予約時間: 午後1時30分~4時	予約時に確認してください	
つくばセントラル病院 872-1771	0	0	0	予約制	予約時に確認してください	
椎名産婦人科 ☎872-0799	0	×	0	予約時間: 午前9時~午後5時	月・火・木・金曜日 (午前9時~正午、午後3時~5時) 土曜日(午前9時~正午) 日曜日(午前9時~10時30分)	
はなみずきクリニック ☎871-1711	0	×	0	予約制	月・火・木・金曜日 (午前8時30分~午後1時、午後4時~7時) 土曜日 (午前8時30分~11時30分、午後1時~3時30分) 日曜日(午前8時30分~11時30分)	
まつなみクリニック 873-5111		0	0	予約制	予約時に確認してください	
上柏田クリニック ☎878-0210		×	0	予約制	予約時に確認してください	
まつばらウイメンズ クリニック(荒川沖) な830-5151	0			受診前に要電話	月〜土曜日(水・土曜日は午前のみ)午前 9時30分〜正午、午後2時〜4時30分	
牛尾病院 (龍ケ崎市馴柴町) ☎0297-66-6111		0	0	予約なし	月~土曜日(木曜日は午前のみ) (午前9時~11時30分、午後3時~5時30分)	
龍ケ崎済生会 総合健診センター 20297-63-7178	0	0	0	予約制	【子宮がん】月・火・水(月・水曜日は午前のみ) 【乳がん】月~金(水・木曜日は午前のみ) 午前9時30分~正午、午後1時30分~4時	

[※]子宮がん検診は、上記以外のつくば市や土浦市など一部の病院でも受診できます。受診前にお問い合わせください。

●利用券申し込み方法

申込期間 4月15日~平成26年1月31日まで

受診期間 5月8日~平成26年3月15日まで

申し込み方法 ①市保健センター窓口での申請

②電話または健康管理課ホームページの専用フォームによる申請(約1週間かかります)

保健センター通信

【料金】

子宮頸部検診(20歳以上)	2,000円
子宮頸部+体部検診(問診や医師の判断で実施)	3,500円
乳がん超音波検診(30歳~56歳)	1,000円
乳がんマンモグラフィ検診(40歳以上隔年)	1,000円~1,300円



【子宮がん・乳がん検診の実施内容】

	子宮がん検診 乳がん検診							
			乳がん検診					
	子宮頸部検査	子宮体部検査	超音波検査	マンモグラフィ検査				
	子宮の入り口の細胞を採取	不正出血の有無などの自覚	乳房にゼリーを塗って、専	乳房専用のX線装置で撮				
	します。痛みもなく、短時	症状に基づき、医師の判断	用の機械で画像化します。	影します。乳房を挟むため				
方	間で終了します。	で実施するものです。子宮	痛みは全くなく、身体にも	やや痛みがあります。石				
法		の奥まで機器を挿入するた	無害です。	灰化(早期の乳がんの症状)				
		め、痛みや出血を伴うこと		を発見できる優れた検査で				
		があります。		す。				
	子宮頸がんワクチンの接種	好発年齢は、50歳以上で	マンモグラフィ検査は、世	界で唯一乳がんによる死亡				
	は、頸がんの原因となるヒ	す。自覚症状があれば、保	を減少させる効果が検証さ	れています。超音波検査は、				
	トパピローマウイルスの感	険証を使って受診となりま	乳腺の発達した年齢の30~	56歳の方を対象にした補助				
	染前でなければ効果はあり	す。閉経と重なって症状が	的な役割りが大きいとされ	ています。40歳以上の方は、				
備	ません。予防接種の対象年	あいまいな方は医師の判断	必ず2年に1度のマンモグラ	フィ検査を受けましょう。				
考	齢は小学校6年生から高校1	で実施します。						
	年生です。ワクチンを接種							
	しても100%予防できるも							
	のではありません。20歳か							
	らは検診を受けましょう。							

検診は、自覚症状がない方を対象にスクリーニング(ふるい分け)を行い、疑いのあるものを見つけ出すことが目的です。100%絶対見落としがないというものではありません。自覚症状のある方は、保険診療をお願いします。

検診と合わせて、ご自身の自覚症状を把握し、生理のサイクルを記録したり、乳房を触って自己検診を するなど、自分の体と向き合うことが大切です。

【子宮がん・乳がんの茨城県総合健診協会の実績】

The state of the s						
平成23年度の実績(県内38市町村)	フウが /	乳がん	乳がん			
十成23千度07美額(宗內30刊町刊)	子宮がん 	マンモグラフィ	超音波(エコー)			
受診者総数	95,324人	34,102人	30,729人			
要精密検査者数(精検率)	1,845人(1.9%)	1,746人(5.1%)	1,130人(3.7%)			
要精密検査受診者数(精検受診率)	1,620人(87.8%)	1,627人(93.2%)	1,044人(92.4%)			
がん発見数(発見率)	79人(0.08%)	66人(0.19%)	38人(0.12%)			

(抜粋「けんこうリンク | Vol.3より)

※市受診者分については、子宮がん検診は上記に全て含まれています。乳がん検診は、集団検診のみが上記に含まれています。

[すこやか]掲載医療機関名の訂正について

3月に配布しました保健センター年間予定表「すこやか」の3ページの休日診療当番の5月3日(祝) 「則武クリニック」は、正しくは「則武内科クリニック」です。お詫びして訂正します。

問 健康管理課☎内線1742(平日午前8時30分~午後5時15分)